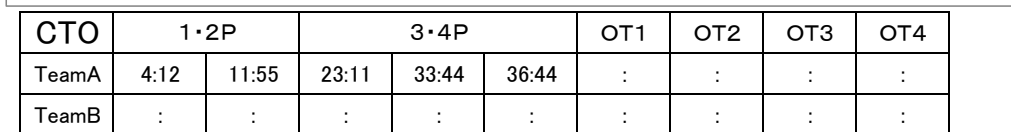


女 子								6月25日								17:20 開始							
準々決勝								Y M I Tアリーナ								D							
京都両洋 41 <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td rowspan="4" style="font-size: 4em; vertical-align: middle;">{</td> <td>12</td><td>1st</td><td>26</td></tr> <tr><td>6</td><td>2nd</td><td>19</td></tr> <tr><td>7</td><td>3rd</td><td>24</td></tr> <tr><td>16</td><td>4th</td><td>25</td></tr> </table> 94 ◎ 薫英女学院								{	12	1st	26	6	2nd	19	7	3rd	24	16	4th	25			
{	12	1st	26																				
	6	2nd	19																				
	7	3rd	24																				
	16	4th	25																				
番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則										
2	杉山 心月	0	0	0	0	1	* 4	都野 七海	14	1	4	3	0										
* 7	木谷 夢菜	23	0	8	7	2	* 5	仲江 穂果	11	0	4	3	0										
8	谷口 心綾	2	0	1	0	0	* 6	熊谷 のどか	20	3	4	3	0										
10	日渡 理緒	0	0	0	0	0	* 7	島袋 桃	10	0	4	2	3										
11	川口 麦菜	-	-	-	-	-	8	細川 未菜弥	4	0	2	0	0										
* 16	井上 明梨	0	0	0	0	1	* 9	木本 桃子	14	2	4	0	3										
31	城地 あさひ	0	0	0	0	1	10	松本 莉緒奈	0	0	0	0	1										
* 32	清水 泉里	2	0	1	0	4	11	木本 桜子	7	1	1	2	1										
37	土谷 怜那	-	-	-	-	-	12	村松 由梨	4	0	2	0	0										
45	小西 百合子	-	-	-	-	-	13	吉田 華子	10	0	5	0	2										
* 49	西川 優月	2	0	1	0	5	14	松本 汐音	-	-	-	-	-										
57	川田 友紀乃	0	0	0	0	1	15	高橋 心愛	0	0	0	0	1										
66	打越 あゆ	-	-	-	-	-	16	山中 琉々夏	-	-	-	-	-										
* 68	木村 香穂	8	0	3	2	4	17	川上 愛結	0	0	0	0	0										
77	林 英美	4	0	2	0	1	18	下崎 好	-	-	-	-	-										
コーチ	吉田 聡					0	コーチ	安藤 香織					0										
Aコーチ	甲良 泰明						Aコーチ	長渡 由子															
合 計		41	0	16	9	20	合 計		94	7	30	13	11										
主審: 小出 聡子 副審: 難波 浩二 副審: 伊達 桃子																							



【戦評】
京都両洋⑦⑬②④⑨⑧、薫英④⑤⑥⑦⑨でゲームスタート。

第1Q 両チームマンツーマンディフェンスでスタート。薫英④のドライブを中心にオフェンスを組み立てリズムを作る。対する京都両洋は⑦の一対一で反撃をするも得点につながらず開始4分でタイムアウトを請求。京都両洋は⑦⑧の一対一で果敢に攻めるも薫英の堅い守りに阻まれ得点が伸び悩み京都両洋12－26薫英で第1Q終了。

第2Q 薫英④の一対一、オフェンスリバウンドで確実に点数を積み重ねる。京都両洋開始2分でたまたずタイムアウト。京都両洋は反撃の糸口を掴むためディフェンスの強度を上げるもファールが重なり薫英にフリースローを与え、徐々に点差が開いていく。京都両洋18－45薫英で前半終了。

第3Q 点差を詰めたい京都両洋は良い形でシュートまで持って行くが、ことごとくリングにはじかれる。薫英のリバウンドシュートで点差を離されたところで開始3分でタイムアウト請求。京都両洋は⑦を中心に果敢に攻めるも薫英の堅実なディフェンスにより得点を取らせてもらえず、薫英がリードを広げて、京都両洋25－69薫英で第3Q終了。

第4Q 薫英スタートメンバーを下げ⑧⑩⑪⑬が入る。疲れの見え始めた京都両洋に対し、薫英は攻撃の手を緩めない。最後まで諦めずに果敢に攻め込もうとする京都両洋と手を抜かず全力でプレーする薫英。両チームに賞賛を送りたい。京都両洋41－94薫英で薫英の勝利。

戦評： 門松 亜実

記録： 国際情報高校